

UNESCO WEEK 2024/25

開催期間

2024.11.25^{COE} → 12.1^{CS}

第3回 ユネスコウィーク

国立オリンピック記念青少年総合センター

ハイブリッド
開催

参加費
無料

私たちの多様な価値観と経験が、未来を彩ります。

持続可能で包摂的な未来の創造へ向けて、それぞれの発想と活動への情熱を持ち寄り、共に学び、考え、より良い明日への一歩を踏み出しましょう。

日程	時間	内容	使用言語
11/25 ^月 28 ^木	-	ユネスコ活動に関わる情報発信やサイドイベント ◎ 11/28(木) ユネスコスクールオンライン意見交換会	日本語
11/29 ^金	18:00 19:30	国際シンポジウム 「持続可能な未来へと続く持続可能なコミュニティ」	日本語 英語
11/30 ^土	10:00 18:00	第16回 ユネスコスクール全国大会 「社会に開かれたユネスコスクール —多様性と共生の未来への貢献—」	日本語
12/1 ^日	10:30 17:30	ユースフォーラム 『「今から、ここから、わたしから」—ユースが集い、創るユネスコ活動の未来—』	日本語

場所

対面会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

Web参加 参加登録された方へ後日 Zoomリンクをお送りします。

申込期間

対面会場 各プログラムの定員に達し次第締め切りとなります。

Web参加 開催当日までお申し込みいただけます。



参加登録は特設サイトから

<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/unesco-week-03>



お問合せ 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32-7F 出版クラブビル
TEL: 03-5577-2852 FAX: 03-5577-2854
Email: education@accu.or.jp

主催：文部科学省 / 日本ユネスコ国内委員会 / 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU)
共催：国連教育科学文化機関 (UNESCO)

協賛：石坂産業株式会社



文部科学省



ISHIZAKA



第16回ユネスコスクール全国大会

社会に開かれたユネスコスクール — 多様性と共生の未来への貢献 —

11/30^土

10:00-18:00

ハイブリッド
開催

参加費
無料

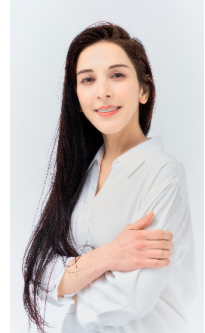
使用言語 日本語

基調講演 「出会いこそ、生きる力」

サヘル・ローズ (俳優、タレント)

<略歴> 1985年イラン生まれ。7歳までイランの孤児院で過ごし、8歳で養母とともに来日。芸能活動以外にも、国際人権NGOの「すべての子どもに家庭を」の活動で親善大使を務めた経験もあり、公私に渡る支援活動が評価され、2020年にはアメリカで人権活動家賞を受賞する。世界各地の難民居住地を訪問して子どもたちと交流したり支援物資を届けたりする活動へも、国内外問わず力を入れている。

<講演内容> 幼少期の経験や、さまざまな出会いによって救われたことで今のサヘル・ローズさんが形成されたという話から、現在世界で起きていること、そしてご自身の支援活動まで、幅広くお話しいたします。



会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール

《プログラム》

9:30-10:00	(30分)	受付/入室
10:00-11:45	(105分)	全体会 <ul style="list-style-type: none">オープニング基調講演 / 「出会いこそ、生きる力」サヘル・ローズ (俳優、タレント)パネルディスカッション モデレーター / 岩本泰 (ASPUivNet 東海大学) パネリスト / ユネスコスクール生徒、次世代ユネスコ国内委員会委員等ポスターセッションPR タイム
11:45-13:00	(75分)	<休憩>
13:00-13:45	(45分)	ポスターセッション 希望するユネスコスクール加盟校、キャンディデート校、チャレンジ期間中の学校、ユネスコ活動関係者等
14:00-16:00	(120分)	分科会 <ol style="list-style-type: none">持続可能なESDの取組のための外部支援の活用に向けて —ASPUivNet × ESD 活動支援センター × ESD コンソーシアム等による学校支援の構築— ハイブリッド集まれ! ユース!! —共生社会の実現に向けた生徒向けワークショップ— ハイブリッド社会との相互作用を通して創る探究の学び —「できない理由」から「できる方法」を若手教員と考えるワークショップ— 対面ESDが拓く社会 —ESD 大賞がもたらすもの 受賞校の事例から— ハイブリッド国際交流・国際協働学習を創造できる教職員 —NEXT GIGAを活かして— ハイブリッド—Act locally—学校と地域をつないだ ESD展開を一緒に考えましょう! ハイブリッド
16:00-16:30	(30分)	<休憩>
16:30-17:20	(50分)	全体会 <ul style="list-style-type: none">分科会報告及び総括 進行 / 及川幸彦 (ASPUivNet 奈良教育大学) 報告 / 各分科会代表者クロージング
17:20-18:00	(40分)	会場開放 相談コーナー、参加者同士の交流 第15回 ESD大賞授賞式 (17:30-18:00) / ESD推進フォーラム

※ 昼食は提供されません。各自ご持参または施設内や近隣の飲食店等をご利用くださいますようお願いいたします。

後援

ASPUivNet (ユネスコスクール支援大学間ネットワーク)、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

UNESCO
WEEK 2024/25